

1995年1月17日午前5時46分

- 東京ニュースセンター勤務。
- 『おはよう日本』のニュースリーダー。
- 遅い正月休みで、神戸市灘区に帰省中。
「もっと放送にできることはなかったのか」

若い人と震災について語り合いたい

阪神淡路大震災から15年

- 地震発生のに年に生まれた子どもは、
いま中学生～高校生。
- 「テレビの特集で見た」「父母から聞いた」
- 歴史年表の1行としてのできごとに。



「知りたい」という動機を持ってもらう

震災写真の”調べ学習”

- 撮影した人に
「なぜそこでシャッターを切ったのか？」
- 撮影した場所を訪ねて...
「そこで何がおきたのか？」
- 写っている人を探して、
「そこで何をしていたのか？」



- 3人の神戸大生が亡くなった西尾荘(灘区六甲町)



- 阪神高速道路神戸線(1995年1月17日午前9時すぎ)



阪神電鉄神戸本線(1995.1.20)

震災写真の”調べ学習”

- 撮影した人、写された人
災害の混乱で手探りの日々。
- 撮影した場所
15年前の記憶をたどり、語る。
- 被災した体験と
その後の15年の暮らし。

被災した人と、若い世代が、体験を共有

震災[写真調べ学習]プロジェクト パネル展

▼ 3月9日（火）から5月9日（日）
人と防災未来センター 1階ロビー
（神戸市中央区脇浜海岸通1）

▼ 3月20日（土）から24日（水）
日本新聞博物館 1階ロビー
（横浜市中区日本大通）